

令和3年10月3日
執行

選挙公報

玉村町選挙管理委員会

安心・安全な福祉のまちづくり 医療・福祉・子育て最優先！
まちづくり 5つの約束 **熱意と行動力！**

- 医療体制の充実・コロナウイルス感染症予防対策**
在宅で生活をしていく中で大切なことは「健康」なこと「健康」を守っていくために医療体制の充実強化を図ります。
- 福祉施策・体制の充実**
住み慣れた地域で高齢になってもハンディがあっても、誰もが安心して生活できるよう福祉施策・体制の充実効果を図ります。
- 安心安全で住みやすいまちづくり(地域支援)**
誰もが安心安全に住みやすいまちを作っていくために地域支援活動などの「地域力」強化に取り組んでいきます。
- 子育て・教育体制の充実**
「玉村町で安心して子育て・教育が受けられる」体制整備に取り組んでいきます。
- 議会・議員活動の見える化(議会改革推進)**
議員活動をしてわかった「クローズな議会・議員活動」について見直し議会改革に取り組んでいきます。

<プロフィール> 1970年(昭和45年)草津町生まれ 50歳
群馬県立前橋商業高等学校・日本社会事業大学通信教育科卒業
角田病院地域連携課・相談課医療ソーシャルワーカー
平成29年10月 玉村町議会議員初当選
【資格等】介護支援専門員(ケアマネジャー) 認知症ケア専門士・食品衛生責任者・
防災士・群馬県災害派遣福祉チーム員・色カルタクオリアゲーム基礎講座研修講師



小林かずゆき
50歳

「市民+野党」共闘で、自公政治の転換を！
コロナから命と暮らし、営業を守る

コロナ対策に国も県も町ももっと本気でとりくむべきです
..... 宇津木はるのぶの重点公約

- ただちに**
 - 迅速なワクチン接種とPCR検査の抜本的強化
 - 医療機関、福祉・介護施設への財政支援を
 - 業者には十分な補償を
- 困っている人にやさしい町政を**
 - 子育て** 小中学校の給食費を完全無料に。高校卒業までの医療費の無料化。
財源は、町の一般会計当初予算は117億円。財政調整基金が16.8億円も。
 - 医療・介護** 国保税の均等割り廃止、介護保険料・利用料の引き下げ、特養ホーム増設を。
 - 公共交通** タクシー助成拡大、デマンドバス・タクシー運行で通院、買い物をもっと便利に。



日本共産党
宇津木はるのぶ

町民の苦境にトコトンこたえます
自公政権に審判。玉村から「政権交代」の流れを

元気出そう！たまむら
女性の声が活かされる「町づくり人づくり」
今後4年間で取り組みます!!

- コロナ対策の多面的支援
- 道の駅北側工業団地の開発促進
- 子育て支援、女性が元気な町づくり
- 防災対策、消防団の新設
- 安全な通学路への道路整備
- 高齢者や障がい者(児)が安心して住める町
- グラウンドゴルフ等のスポーツ推進

あなたの1票をお任せください

女性が輝き、子どもたちが夢を語る玉村町を実現!!

プロフィール: 1958年 高崎市下瀬町生まれ 2017年 4期目当選 議会副議長
小学校で読み聞かせ、農業体験クラブ会員、着物愛好会会員、アクティブシニア会員、水辺の森を愛する会会員、上之手ボランティア会員



びぜんじまに



高橋しげき
昭和二十四年二月五日生 七二歳

- 感染症対策
- 新型コロナウイルスに対する感染防止対策
- 住民・事業者への支援策
- 安全・安心の実現
- 台風・集中豪雨・地震等の自然災害対策の充実
- 教育・子育ての充実
- 児童・生徒の英語教育・IT教育の充実
- 伝統文化の保存
- 地域の伝統の祭りの支援 町内文化遺産の支援
- 福祉の充実
- 交通弱者買物困難者対策・福祉タクシー対策
- 調和のとれた町の発展
- 工業団地・農業団地の誘致

玉村で生まれ・玉村で育ち・玉村町をだれよりも愛している男

新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けている地域経済の活性化を促進し、税収等の落ち込みにより、財源確保が極めて厳しい状況の中、町民の生活を第一に考えて感染拡大防止と社会経済活動の両立を図り、行政サービスの水準を下げることはないように、全力で取り組んで参ります。

- 子育てしやすい町づくり**
人口が減少する時代の中で、誰もが子育てしやすい環境を整備する為、若い世代の育児と仕事の両立を推進します。
- お年寄りに優しい町づくり**
人生100年時代と言われる中で、お年寄りの生きがいづくりと健康寿命の延伸を推進します。
- 災害に強い町づくり**
100年に一度と言われる災害が頻発化する時代の中で、安心安全に暮らせる災害に強いまちづくりを推進します。
- 交通の便利な町づくり**
交通の利便性に優れた玉村町の立地環境を最大限活かすため、前橋南インターに直結する新橋建設や東毛地域をつなぐBRT事業を推進します。
- 農業、商業、工業が盛んな町づくり**
農業後継者の育成と担い手支援による農業振興とともに、広域幹線道路の沿線開発による企業誘致を活性化し、農・商・工が盛んなまちづくりを推進します。



浅見たけし



新井賢次 けんじ

町政をもっと身近に、もっと明るく!

私は「町政をよりよくする」強い思いで、全力で取り組みます。

- 子育て・教育支援の充実した町
- ゆとりを持って仕事・子育ての両立ができる環境整備
- 通学路の安全確保(除草、水溜まり解消、グリーントラック塗り替え)
- 通学の交通不便の解消(高校の選択肢が広がる)
- 安心・安全で災害に強い町
- 中小小川(滝川など)の樹木伐採・堆積土砂除去
- 災害情報の迅速確実な伝達
- 避難所の拡充整備
- 地域資源を有効活用し、次世代につなげていく町
- 自然環境(広がる田園風景など)を大切に守っていく町
- 歴史遺産・伝統文化に愛着と誇りをもち、心豊かな町づくり
- 観光資源として魅力発信、交流人口を増やす

プロフィール: 1947年 多野郡万場町(現 神流町)生まれ。1965年 高崎工業高校建築科卒業。1965年 大成建設株式会社入社 1979年より玉村町に居住 一級建築士、設備士、公営防止管理者等資格取得 2007年 大成建設株式会社定年退職、2008年 上之手区会計、2010年 上之手区長代理・保健衛生支部長、2011年 上之手区長、2021年現在 玉村町議会議員一期(総務経済常任副委員長・広報特別委員長) 高崎工業高校同窓会長、玉村町文化協会監事、社会福祉法人玉風会(にしきの園)評議員、その他住民活動(上之手区有志防犯パトロール、シニアパトロール、ガイドたまむらの会、ハートフル南・読み聞かせボランティア、まちづくり玉村塾等)活動中。
趣味: 野菜づくり(家庭菜園検定2級)、ウォーキング、油絵(玉村町文化協会キャンパスの会所属、県展、連盟展等入選)

令和3年10月3日
執行

玉村町選挙管理委員会

選挙公報

生活者の視点で町政を考えます。

- ICT教育スタート、新たな教育スタイルを**
教育の大きな転換点となります。玉村町でも小中学校の生徒ひとりひとりにタブレットPCを用意しました。新たな教材の開発とその運用に取り組みます。
- 「広域幹線道路」沿線の開発**
将来の暮らしの利便性を考えると、新たな商業地の開発が必要です。好立地、広域幹線道路沿線の開発に取り組みます。
- 新型コロナウイルス感染症対策**
ワクチン接種を進め、経済活動を再開し、コロナ後の新しい生活を始められるよう取り組みます。
- 生涯現役、誰にでもあるビジネスチャンス**
雇用されるだけが仕事ではありません。小さな商いから始められる開業支援に取り組みます。また、町内事業者の経営安定に取り組みます。
- 生活者の視点で町政を見る**
多様化する住民ニーズを政策に反映できるよう、時代に合わせた政治の転換に取り組みます。
- 安心介護の街づくり**
高齢者介護の専門家として、介護に伴う様々な問題を解決します。

はらとしゆき
原利幸
株式会社 クラーク 代表取締役

働き盛り
58歳

昭和38年、玉村町南五生まれ。玉村小学校、玉村中学校、奥立中央高校理数科、株式会社文真堂書店・営業本部店舗運営課長、ギフト専門店経営・サラダ館前橋開店、サラダ館玉村店平成20年より介護サービス事業に携わる。玉村町議会議員1期 民生文教常任委員会委員長、学校法人玉村学園マーガレット幼稚園評議員



原利幸

あなたをひとりぽっちにしないまち しあわせを実感できるまちづくりへ

私も子育て真っ最中
...だからわかる！

ミコト
衰える地域力を再生し社会力向上へ
高齢者や障がい者にも優しい道路・交通
誰もが出番と居場所のあるまち
ハザードマップの活用されるまち
空き家や空き店舗の活用

子ども・教育
未来への投資 個性・自主性の尊重
暗記型重視から体験・議論を重視へ
全員画一型から多様性の尊重へ
制服のリユース活用と学校備品の拡大
困った時のワンストップ行政

食・農業
医食同源・地産地消・身土不二
身体中心の健康生活の普及推奨
オーガニック給食の推進
耕作放棄地の利活用
段ボールコンポストなどの利活用

医療・介護・福祉
未病・予防医療の推進
介護する側される側の解消へ
動物を含め命の大切さの教育・推奨
人生100年！その人らしく最期まで
待つ行政から、伴走する行政へ



堀越まゆこ

(49歳)

リアルな声を町政に！

「いくつになっても生きがいを持って暮らしていきたい」
「子どもたちに希望ある未来を残したい」

- 誰もが自分らしく暮らせる玉村町を目指します。
- 住民の孤独感を解消するために
「ふれあいの居場所」のさらなる展開を目指します。
 - 急増する自然災害を最小限に食い止めるために
各地域に適合した避難対策マニュアルの作成が急務です。
 - 増えていく免許返納者の買い物支援のために
必要な人が必要な時に使える乗合タクシーの改革。
 - 小学校一年生ギャップ解消のために
一年生のクラスに支援員を増員する。
 - 夏休みの間も働く保護者のために
放課後児童クラブの保護者の勤務時間を考慮した運営。
 - 町民の困りごと相談窓口を一本化する為に
だれでもどんなことでも気軽に相談できる窓口の開設。
- 三友みえ子後援会 ホームページ



三友みえ子

みなさんの幸せが私の願い

明日の玉村 全町民の幸せづくり

みなさんの住む玉村町に活力があり豊かで住みやすく、歴史や文化を大切に、誰もが幸せを実感できる町にするため、これからの4年間、次の5項目に全力で取り組みます。

- 全町民の幸せづくり5項目**
- 1. 安心安全・防災減災への取り組み**
道路・通学路を点検し、安全対策を徹底して実施します。
河川の氾濫、内水氾濫対策に取り組みます。
 - 2. 経済活性化と行政効率の追求**
町の産業の基盤強化を目指します。(農業・地場産業を積極支援、優良企業の誘致)
行政の仕組みを改善し行政を効率化し、行政サービスの向上と財政の健全化を進めます。
 - 3. 健康への取り組み**
丈夫でいつまでも元気、素晴らしい事です。町の健康行政の取り組みを改善し、皆さんの健康を向上させます。
筋トレ・ストレッチのさらなる普及と改善に努め、元気な玉村町を作ります。
 - 4. 環境の保全と整備**
玉村町は水に恵まれた素晴らしい環境の中にあります。この環境を守り、整備します。
ごみ問題を解決し、クリーンな玉村町を作ります。
 - 5. 歴史・文化・地域のつながりを大切にしている取り組み**
玉村町の中には、住民の皆さんが気づいていない歴史資産が沢山あります。これらを皆さんと共に探し、地域を見つめ直す機会作り、地域を大切にしている心育てます。
- WE LOVE 玉村
WE LOVE 玉村
WE LOVE 玉村
- つぎだひとし
- 月田均
- 昭和25年5月27日 玉村町下宮生まれ 昭和44年 奥立前橋高等学校卒業、昭和48年 群馬大学工学部機械工学科卒業、サンデン(株) 店舗システム事業開発課・TQM推進、事務電機(株)、伊勢町教育委員会、日本年金機構 現在:玉村町議会議員、一般社団法人役員



月田均

たまりん改革と若い世代の移住促進を！

- 一括集中方式で使いやすいたまりんへ！**
・ 買い物専用時間帯 (10時～13時) を設置
スーパー等買い物に必要な場所のみを巡回させる
・ 週に1度2～3台のバスを集中的に巡回させ、
1路線6～7回の巡回を可能に
・ 「行きはたまりん、帰りはタクシー(無料タクシー券)」
で、荷物を運ばなくても玄関先で降車できるように
(運用方法を変えるだけなので予算はほとんどかからない)
- 空き家の活用で子育て世代の移住促進を！**
・ 20年間住み続ければ返済不要のリホーム補助金で子育て世代の移住を促進(住民税等で回収可能な補助制度の創設)
・ 税金を払い続ける空き家(負債)を資産活用
空き家の活用は、玉村町再生のカギ!!

プロフィール
法政大学社会学部卒業後、小・中・特別支援学校の教員となる。退職後小泉区長、小泉居場所クラブ、地域支えあいネットワーク会議(芝根地区)の代表、生活支援・介護予防サービス提供主体等協議会委員となる。64歳



松本ゆきよし

1957(昭和32)年生 64歳

3期12年の主な実績

- 防災・減災対策を実現
 - ・ 内水氾濫マップの創設
 - ・ 内水氾濫を防ぐ貯水池の推進
 - 通学路の安全確保
 - ・ 排水路のふた掛けで通学路の確保
 - ・ 歩道橋の新設(玉村宿)
 - 子育て支援・保育料無料化
 - ・ 3歳児以上の保育料無料化の実現
 - ・ 第2子以上は0歳児から保育料無料化の実現
 - その他の実績
 - ・ 文化センターに車椅子用スロープの増設
 - ・ スズメバチ駆除に補助金創設
 - ・ 文化センターでのワクチン集団接種の推進
- 玉村町の未来の為に石内くにおは挑戦します！**
- 安心・安全・快適な町づくり
 - ・ 通学路の安全対策
 - ・ 水害時の避難場所の確保
 - 高齢者・障がい者目線の町づくり
 - ・ 自分らしく暮らすための地域ネットワークづくりの拡充
 - 公共交通網の充実
 - ・ 新町駅アクセス拡大
 - ・ 広域運営の公共交通で町の利便性向上
 - 子育て支援の拡充 教育環境の整備
 - ・ 子育て世代の負担軽減
 - ・ 小中学校のトイレの洋式化
 - ・ 公共施設の太陽光発電の設置



公明党 石内くにお

好きですふるさと 田園都市 玉村を目指して

～群馬県庁職員として、市町村行政に携わってきた経験を活かして～ **6**の目標

- 1 新型コロナウイルス感染症から町民の命を守り抜く**
保健福祉事務所の経験と人脈を活かして、ワクチンの安定供給と医療提供体制の充実強化を図る。
○玉村町と群馬県庁とのパイプ役となります
- 2 雇用創出のため企業・事業所を玉村町へ誘致**
人生100年時代、身近で働ける企業等の誘致に向けた基盤整備
○「利根川新橋」の建設促進
○「高崎玉村スマートIC」北地区工業団地造成事業の推進
- 3 高齢者が生き生きと暮らせるための足の確保**
○「玉村町タクシー」利用補助券への予算額の増加
○乗合タクシー「たまりん」のより魅力ある車両の導入と利便性の向上
- 4 文化・創作活動の拠点整備**
いづれ来る「脱コロナ」時代の人々の交流拠点整備
○「リアフリー化した」(仮称)玉村町カルチャーセンターの新設
- 5 子どもを産み育てる環境整備と介護環境の向上**
○待機児童ゼロ達成に向けて、保育士確保のための処遇改善の推進
○育児・介護休業法による時短制度を利用して働く家族のために、制度を導入する事業所を増やすため、助成金の充実に国へ意見書の発議
- 6 人を育てる**
明日の日本を担う人材の育成・支援
○県立女子大学をはじめ、県下の大学と玉村町との連携を推進
○学生支援のため、通学時の公共交通機関の利便性の向上

プロフィール
昭和33年3月 玉村町坂井生まれ
昭和45年 玉村町立玉村小学校卒業
昭和48年 玉村町立玉村中学校卒業
昭和51年 群馬県立前橋高等学校卒業
昭和57年 同志社大学法学部法律学科卒業後、群馬県庁入庁、総務庁行政管理局派遣、自治省自治大学校卒業、県介護研修センター所長、
県前橋行政税務事務所副所長(広域担当)、県監林保健福祉事務所所長などを務める
平成30年 東京福祉大学・大学院職員(伊勢崎・福祉専門職支援室副室長)
■活動 平成19年 東京農大二高父母の会東毛支部長、平成29年 群馬県健康づくり財団評議員、令和2年 玉村町坂井区長、玉村中学校評議員、令和3年 玉村町区長(9月退任)、玉村町社会福祉協議会副会長(9月退任)
■家族 妻、長男と次男は独立



はとり 羽鳥みつる

かさはらのりゆき
笠原則孝は町へ働きかけていきます。
行動力で取り組み、やり抜きます!

- POINT 1 利根川新橋の建設を促進する。**
●以前から懸案になっている利根川新橋の建設を促進する。前橋玉村線バイパスと354バイパスとの結合は群馬県の東西と県都を結ぶ動脈となり、大規模な医療施設への接続が容易となる。
- POINT 2 農振地区を見直し優良企業を誘致する。**
●商業・工業・農業の一体化した玉村町創りを推進し、人口を増やす。
●動脈となる354バイパス沿線の活性化により人の往来を盛んにする。
- POINT 3 観光農業を開発する。**
●観光農業と玉村八幡宮・道の駅玉村宿を中心に観光事業を再開発する。
●玉村町内には宿泊施設がありません。宿泊施設の充実を目指す。
- POINT 4 水害に強い町を作る。**
●玉村町は利根川・烏川と南北に一級河川を抱えています。近年の気候変動による集中豪雨(線状降水帯による水害が増加しています)の予報装置の設置、危険情報の伝達システムの再検討を提案します。

笠原のりゆきプロフィール
昭和23年 1月12日生まれ ねずみ年・やぎ座
昭和41年 3月 藤岡工業高等学校卒業
昭和45年 6月 (株)ユニック入社
平成10年 宇都宮・高崎支店長
平成15年10月 (株)ユニック千葉・茨城・ブロック長にて退職
平成15年11月 以後農業に従事
平成21年 6月 JA佐波伊勢崎 非常勤監事就任
平成21年10月 玉村町議会議員当選
平成25年10月 玉村町議会議員2期目当選
平成28年 3月 玉村町道族会会長



かさ はら 笠原のりゆき



大事な投票、忘れずに!



玉村町議会議員選挙

投票日

10月3日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。)

玉村町議会議員選挙

投票日 10月3日(日)

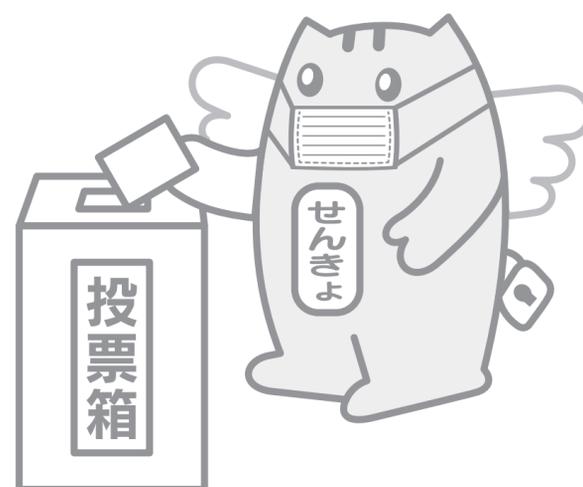
投票時間 午前7時00分から 午後8時00分まで

■投票速報

玉村町のホームページでお知らせいたします。
<https://www.town.tamamura.lg.jp>

■開票速報

- 速報時刻
午後9時00分から開票を開始し、
午後9時45分に第1回の中間速報。
その後は、30分おきに確定まで。
- 速報方法
玉村町のホームページ



期日前投票日

期間：9月29日(水)から10月2日(土)まで
 時間：午前8時30分から午後8時00分まで
 場所：玉村町役場・1階ロビー

※投票所には、入場券をお忘れなくお持ちください。
 ※感染症防止のため、マスクの着用にご協力ください。

玉村町選挙管理委員会